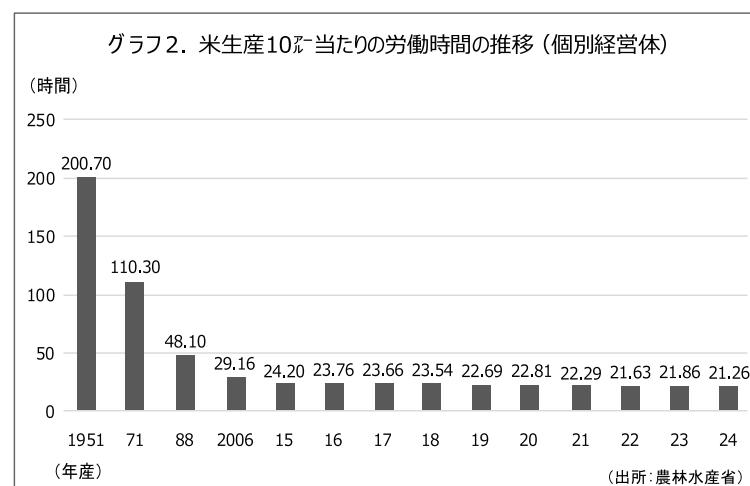


農林水産省が10月31日に  
果によると、個別経営体の  
とがわかつた。個別経営体  
で、前年より0・6%減少、  
年に続き13万円台となつた。

24年産米 生産費高止まり  
労働時間は減少傾向

## 農水省



|                                                                                                                        |                                                                                                                                              |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>入生産費は1万2090円で、同2・1%増加した。</p> <p>また、副産物に係る生産コストも含めた10万2126円で、同0・1%増加し、60キロ当たり生産費総額は10万2126円で、同</p> <p>当たり生産費総額は1</p> | <p>一方、60キロ当たり全算入生産費は、前年から2・4%減少し9万7057円。</p> <p>△24年産は21・26時間労働時間は右肩下がりで推移</p> <p>天候に左右され労働時間が不規則になり、10万ルア当たり生産費総額は、別経営体同様、前年から8・8%減少した。</p> |
| <p>当たり生産費総額は1</p> <p>も50年以上、右肩下がりで推移</p>                                                                               | <p>た。また、肥料費は個別経営体同様、前年から8・8%減少した。</p>                                                                                                        |

万2721円で、同47%増加した。

652円下がった。内訳を見ると、物貲費は7万5440円、労働費は2万9880円などだった。

なお、各金額は各項目別の食用米の費用（10kg当たり）を100とした場合の飼料用米の割合を把握し、これを個別経営体の24年産米生産費の平均値に乘じること等で算出した。

△飼料用米の生産費  
今回の調査では、参考として個別経営体の調査対象経営体のうち、飼料用米の作付けがある97経営体を対象に、飼料用米の生産費についても調査した。  
それによると、10ルーム当たりの全算入生産費は2万3450円で、

一方、組織法人経営体の24年産10ヶ月当たり労働時間は12・31時間で、17年産から3時間減少した。

りが続いている。個別経営体の労働時間は統計が残っている。1951年(昭和26年)産は200・7時間だったが、71年産は110・3時間と約半分に減少。88年産では48・1時間と50時間を切り、06年には29・16時間と30時間を下回った。その後も減り続け、この10年では2・

## For Earth, For Life Kubota



クボタが主催するこれから農業経営のヒントが見つかるオンラインイベント

# GROUNDBREAKERS

農業経営のヒントを見つめ、仲間と共に成長できる場へ。

GROUNDDBREAKERSは進化します。

GROUNDBREAKERS2026は、農業経営のヒントが見つかるオンラインイベントと起業家精神に満ちた優れた農業経営者を称えるアワードをお届けします。

参加申し込みは二次元コード、もしくは  
“タボタオンラインイベント”で検索！

參加費無料

【主催】株式会社クボタ



# 26年産主食用米の適正生産量711万トン

## コメ政策増産見直しでも需給緩和の可能性

農林水産省は2026年産主食用米の適正生産量の目安を711万トンに設定することを決定した。今年の収穫量見込みの748万トンからは大幅な減産となるが、供給過剰で価格が下落すると生産者の多くが懸念しているとして抑制に動く。目安通りに生産された場合、年6月末の民間在庫量は適正水準を大きく上回り、需給が緩む可能性がある。

今年の収穫量見込みは748万トンより少ない目安となり、増産にかけ切った石破政権の政策から方針転換し、増産を見直す形となつた。たただ、農林水産省は711万トンの外枠で、政府備蓄米として21万トンの生産を要請している。これを合わせれば732万トンとなる。

た。たただ、農林水産省は711万トンの外枠で、政府備蓄米として21万トンの生産を要請している。これを合わせれば732万トンとなる。

り、25年産収穫量見込みと比べても生産量は減産ではなく、ほぼ横ばいとなる。25年産米は前年と比べて68万5000トン増

27年6月末の民間在庫量の見通しは215万トン～245万トン。適正水準は180～200万トンとされ、仮に26年産が目安

通り711万トン生産されれば、27年6月末の民間在庫量は適正水準を大きく上回る245万トンとなり、25年産より減産しても需給が緩む懸念がある。

26年6月末の民間在庫量は当初、198万トン～229万トンと見通していたが、25年産米の生産量見通しが示され

で、26年6月末の民間在庫量は最大で229万となる見込み。27年6月までの需要見通しは今年と同水準の694万～711万トンに設定した。

で、26年6月の景況調査で、向こう3カ月の米価見通しを示す指数が9月の57から18ポイント減

11月10日に発表した10月の米の景況調査で、向こう3カ月の米価見通しを示す指数が9月の57から18ポイント減

※1. 711万トンに政府備蓄米21万トンは含まれていない

※2. 適正水準は180万～200万トン

(出所:農林水産省)

### 2026/27年の主食用米の需給見通し

| 玄米(万トン) | 精米(万トン) |
|---------|---------|
| 215～229 | 191～205 |
| 711     | 630～637 |
| 926～939 | 821～841 |
| 694～711 | 622～630 |
| 215～245 | 191～220 |

(出所:農林水産省)

たとえ備蓄米の供給量が修正されたことか

ら、215万～229

万トンに修正された。

なお、27年6月まで

の1年間の需要量は近

い。

たことから、在庫過剰になると懸念が大きくなっている。

米穀安定供給確保支

援機構(米穀機構)は

業者間では、25年産米

の増産に加え安価な輸

入米の流通量が増えて

いることから、在庫過

剰になると懸念が大

きくなっている。

年増加している訪日外

国人の需要も加味して

いる。

たとえ備蓄米の供給

量が修正されたことか

ら、215万～229

万トンに修正された。

なお、27年6月まで

の1年間の需要量は近

い。

たことから、在庫過

剰になると懸念が大

きくなっている。

米穀安定供給確保支

援機構(米穀機構)は

業者間では、25年産米

の増産に加え安価な輸

入米の流通量が増えて

いることから、在庫過

剰になると懸念が大

きくなっている。

年増加している訪日外

国人の需要も加味して

いる。

たことから、在庫過

剰になると懸念が大

きくなっている。

米穀安定供給確保支

援機構(米穀機構)は

業者間では、25年産米

の増産に加え安価な輸

入米の流通量が増えて

いることから、在庫過

表1. 2025年産水田における作付状況 (2025年9月15日現在)

(単位:万ha)

| 年産   | 主食用米  | 戦略的作物 |      |       |         |      |       |      |      | 戦略作物等合計面積 |      |
|------|-------|-------|------|-------|---------|------|-------|------|------|-----------|------|
|      |       | 飼料用米  | 加工用米 | 新規需要米 | 新市場開拓用米 | 米粉用米 | WCS用稻 | 麦    | 大豆   |           |      |
| 2018 | 138.6 | 8.0   | 5.1  | 13.1  | 0.4     | 0.5  | 4.3   | 9.7  | 8.8  | 10.2      | 47.0 |
| 2019 | 137.9 | 7.3   | 4.7  | 12.4  | 0.4     | 0.5  | 4.2   | 9.7  | 8.6  | 10.2      | 45.6 |
| 2020 | 136.6 | 7.1   | 4.5  | 12.6  | 0.6     | 0.6  | 4.3   | 9.8  | 8.5  | 10.2      | 45.6 |
| 2021 | 130.3 | 11.6  | 4.8  | 17.4  | 0.7     | 0.8  | 4.4   | 10.2 | 8.5  | 10.2      | 51.2 |
| 2022 | 125.1 | 14.2  | 5.0  | 20.6  | 0.7     | 0.8  | 4.8   | 10.6 | 8.9  | 9.9       | 54.9 |
| 2023 | 124.2 | 13.4  | 4.9  | 20.4  | 0.9     | 0.8  | 5.3   | 10.5 | 8.8  | 8.5       | 53.1 |
| 2024 | 125.9 | 9.9   | 5.0  | 17.3  | 1.1     | 0.6  | 5.6   | 10.3 | 8.4  | 7.4       | 48.3 |
| 2025 | 136.7 | 4.6   | 4.4  | 10.8  | 0.9     | 0.4  | 4.9   | 9.5  | 7.5  | 6.7       | 38.8 |
| 対前年比 | 10.8  | ▲5.3  | ▲0.6 | ▲6.5  | ▲0.2    | ▲0.2 | ▲0.7  | ▲0.8 | ▲0.9 | ▲0.7      | ▲9.5 |

表2. 飼料用米生産量の推移

(出所:農林水産省資料)

|          | 2018年 | 2019年 | 2020年 | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 | 2025年 |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 生産量(万トン) | 43    | 39    | 38    | 66    | 80    | 74    | 52    | 25    |

(出所:農林水産省)

# 飼料用米の作付面積大幅減 農水省

## ▼畜産への影響も懸念

飼料用米など戦略作物の作付面積が大幅に減少している。25年産

4万haと比べると約3分の1にまで減少し、これに伴い、収穫量も

前年の52万haから25万haと半分以下に減少す

る見込みとなつて、戦略作物はいずれの品目も減少する。

付面積は21年産11.6万ha、22年産14.2万ha、23年産13.4万ha、24年産9.9万haと目標を上回る水準で推移してきたが、25年産は4.6万haと急激に減少した。

WCS用稻は同7.0万ha減の4.9万ha、主食用米は前年比600ha減の4.4万ha、

米だけではなく、戦略作物すべての品目付け状況によると、加工用米は前年比600ha減の4.4万ha、

主食用米の作付面積も減少する。卵など、畜産への影響も懸念される。

米だけでなく、戦略作物すべての品目がすべての品目で育ててブランディング化している豚や鶏は4年ぶりの130万台に上る。

飼料用米はじめ、戦略作物がすべての品目で前年の作付面積を下回る中、主食用米の作付面積は前年から10.7万ha減の4.4万haとなり、戦略作物の合計作付面積は38.7万haなどで、戦略作物は9.9万ha減の7.5万haとなり、前年から9.5万ha減となつた。

WCS用稻は0万ha台と同0.5万ha、大豆は同0.5万ha減の4.4万ha、小麦は同8.0万ha減の7.5万haとなり、前年から9.0万ha減の4.9万ha、

主食用米の減少は、国産飼料米で育ててブランディング化している豚や鶏の飼料用米はじめ、戦略作物がすべての品目で前年の作付面積を下回る中、主食用米の作付面積は前年から10.7万ha減の4.4万haとなり、戦略作物の合計作付面積は38.7万haなどで、戦略作物は9.9万ha減の7.5万haとなり、前年から9.5万ha減となつた。

主食用米の減少は、国産飼料米で育ててブランディング化している豚や鶏の飼料用米はじめ、戦略作物がすべての品目で前年の作付面積を下回る中、主食用米の作付面積は前年から10.7万ha減の4.4万haとなり、戦略作物の合計作付面積は38.7万haなどで、戦略作物は9.9万ha減の7.5万haとなり、前年から9.5万ha減となつた。

# 農水省

## 2025年耕地面積

### 前年比3.3万ヘクタール減

農林水産省が7月15日現在の2025年耕地面積について公表した。耕地面積は423万haで、荒廃地による減少が多く、耕地の荒廃、転用等による増加があつたもの

耕地面積は1961年(昭和31年)の田畠計32.0万ha・2万ha(田3)で、耕地面積は1956年(昭和31年)の田畠計32.0万ha・2万ha(田3)をピークに減少が続

いており、1956年(昭和31年)の田畠計32.0万ha・2万ha(田3)をピークに減少が続

いており、1956年(昭和31年)の田畠計32.0万ha・2万ha(田3)をピークに減少が続

いており、1956年(昭和31年)の田畠計32.0万ha・2万ha(田3)をピークに減少が続

いており、1956年(昭和31年)の田畠計32.0万ha・2万ha(田3)をピークに減少が続

いており、1956年(昭和31年)の田畠計32.0万ha・2万ha(田3)をピークに減少が続

いており、1956年(昭和31年)の田畠計32.0万ha・2万ha(田3)をピークに減少が続

食と農と大地のソリューションカンパニー ISEKI

## ISEKI FM series

FM468 (4条刈68PS)

FM475 (4条刈74.8PS)

FM575 (5条刈74.8PS)

求めたものは次世代の居住性 操作性 メンテナンス性



100th ANNIVERSARY SINCE 1926

ISEKI 井関農機株式会社

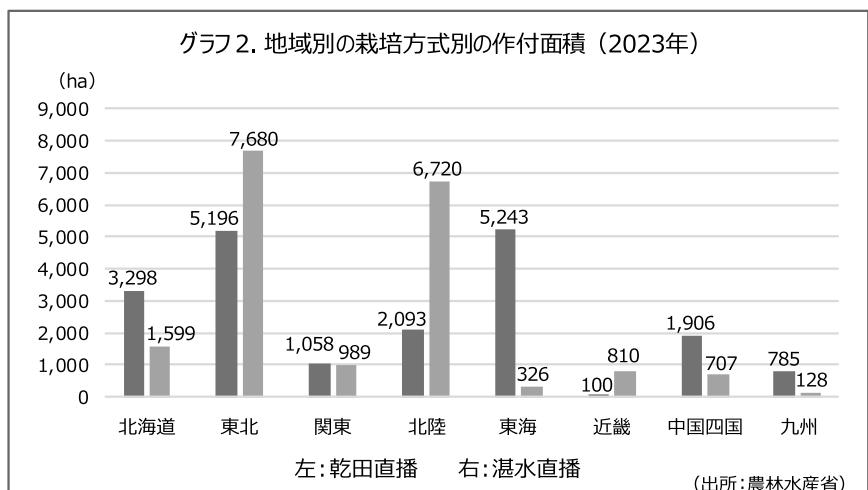
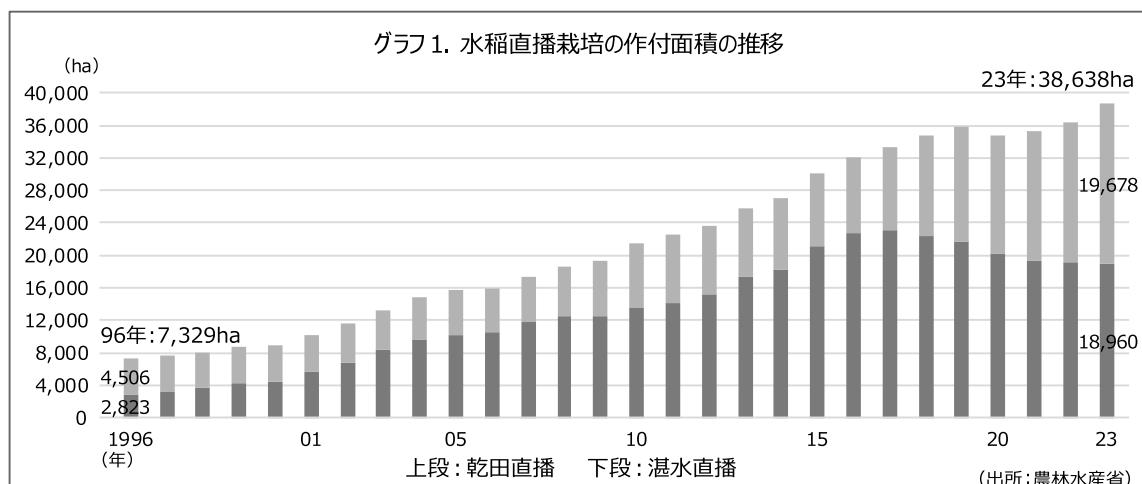


表1. 現在主に取り組まれている方式

| 直播方式 | 名称                   | 説明                                                                                       |
|------|----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 乾田直播 | ①不耕起V溝乾田直播           | 冬期に整地（代かき、耕起鎮圧）することで、春作業の分散化を実現。完全不耕起と異なり、漏水や雑草繁茂の懸念が少ない。                                |
|      | ②プラウ耕鎮圧体系乾田直播（東北地方版） | 畑作大型機械とICTの利用により省力、低コスト生産が可能。移植で必要な耕盤層が不要で排水性が改善されるため、麦・大豆などの輪作体系に適する。                   |
| 湛水直播 | ①カルバコーティング湛水土壤中直播    | カルバーパーの成分である過酸化カルシウムが、土壤中で水分と反応して酸素を発生し、種もみの発芽を促進する。湛水直播の基本技術。                           |
|      | ②鉄コーティング直播           | 表面播種であるため、酸素発生剤が不要。鉄被覆により種もみの比重が大きくなるため、浮き苗リスクを軽減。                                       |
|      | ③べんモリ直播              | べんがら（酸化鉄）の被覆により、土中または表面播種での種もみの重量を高め、種もみ付近の還元の進行を穏やかにすることが可能。モリブデン化合物の被覆により、湛水状態の硫化物を抑制。 |

水稻直播栽培は明治期に北海道で始まり、高度経済成長期に農村から都市へと人口が流出したことによっても、人手不足を補う技術として1973年には約5万haまで増えた。その後、田植機が全国的に普及し、減少したが、近年は増加に転じ、23年産では全国で約3.9万ha、水稻作付面積の約2.9%を占め、前年比105%となつた。

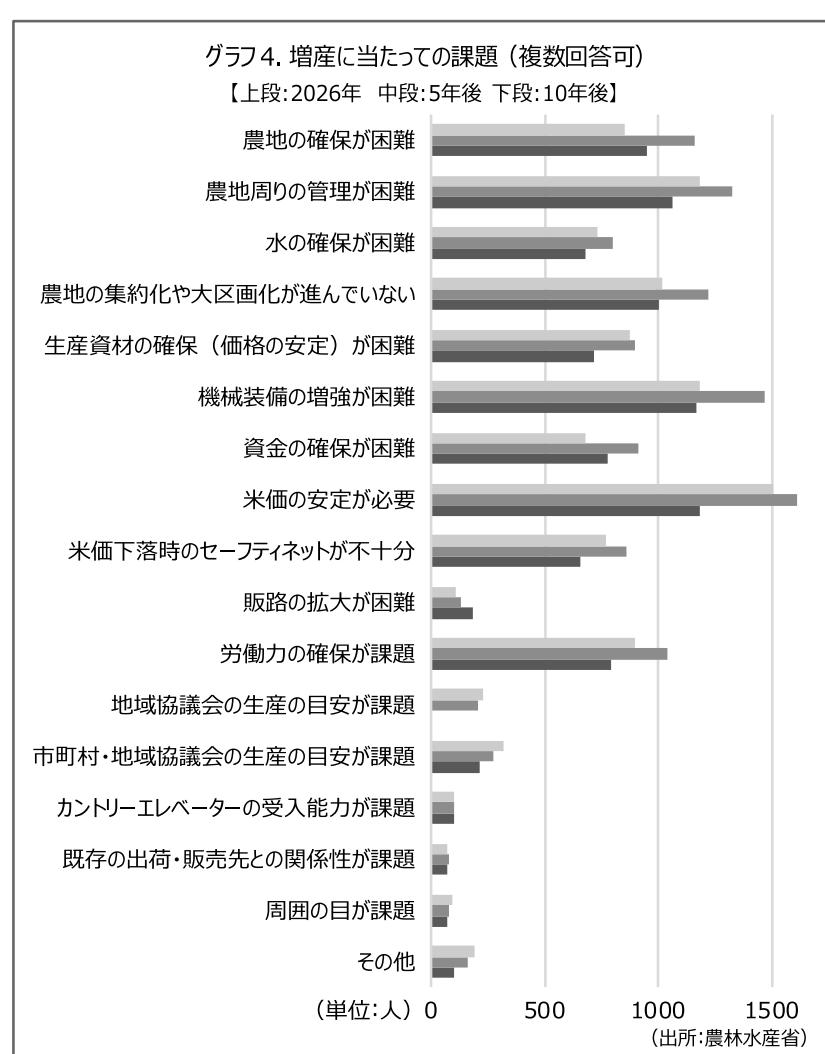
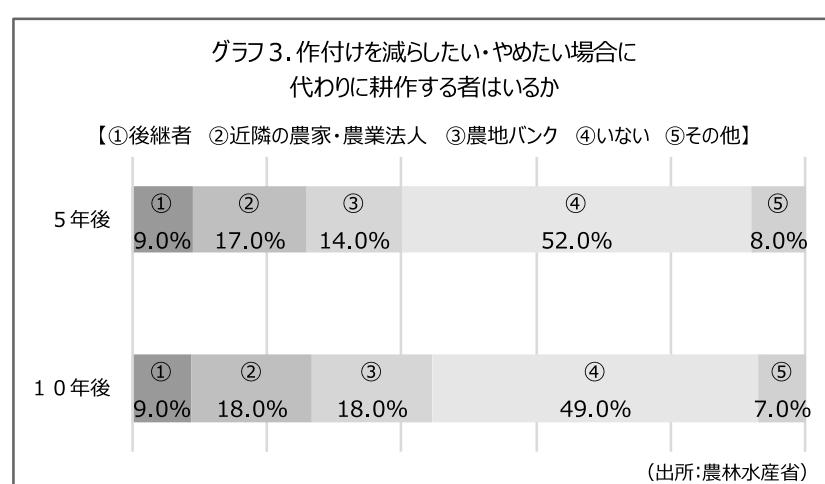
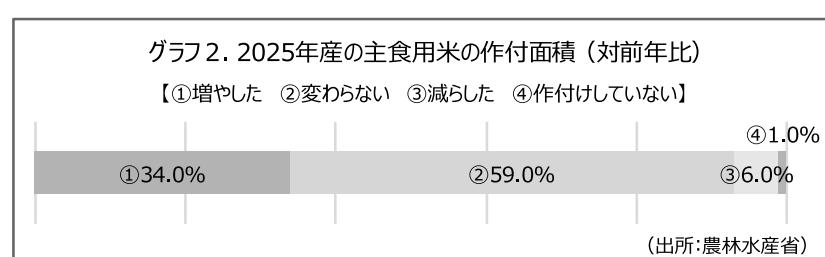
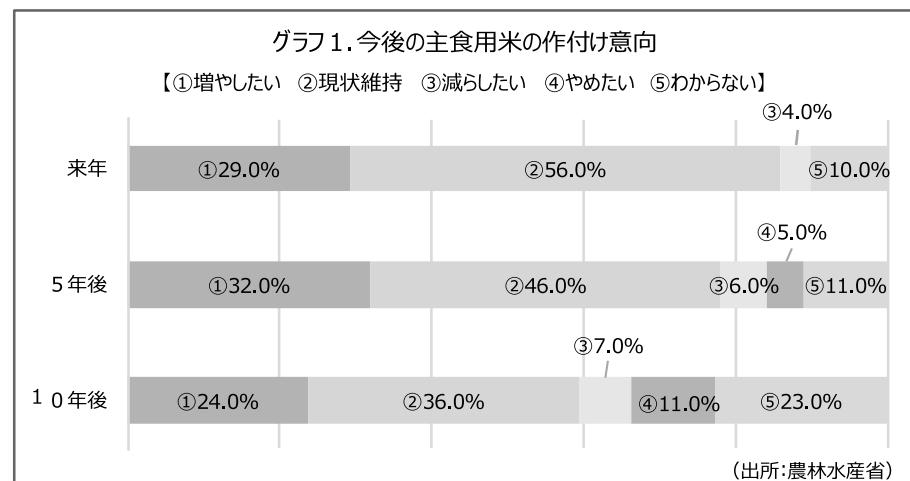
水稻直播栽培は乾田直播と湛水直播の2種類がある。水稻の直播方法には乾田直播と湛水直播の2種類がある。乾田直播は畑状態で播種し、一定期間後に入水する。降雨時は播種のためのキー技術として、改めて有望視されている技術を中心に取り組みが進んでいる。

水稻直播栽培は乾田直播と湛水直播の2種類がある。

# 米生産者の生産意向アンケート

農水省

- ▼「米生産」「現状維持以上」が10年で25%減
- ▼「増産への課題は「米価の安定」
- ▼「減産」「離農」「希望者の半数は後継未定」



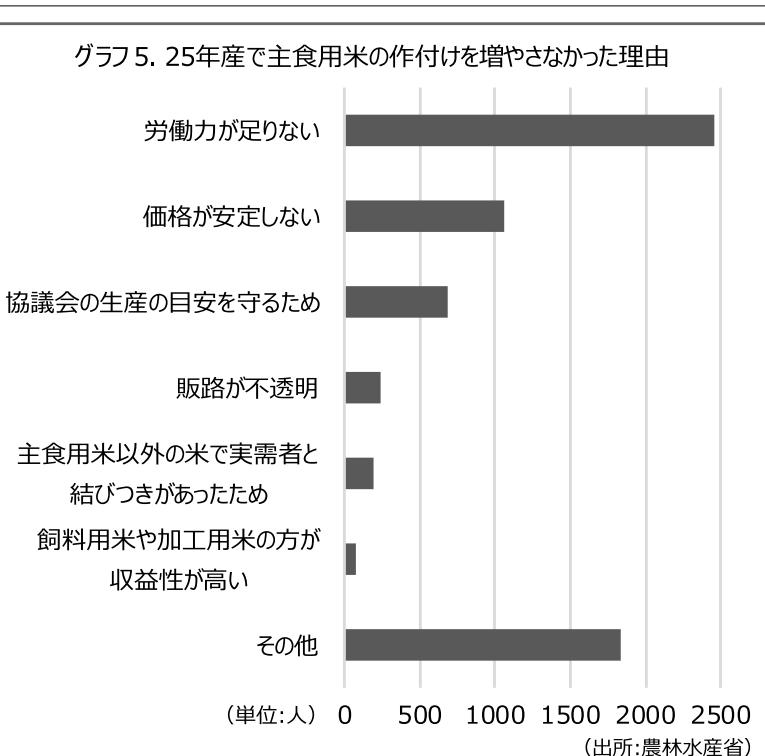
農林水産省は10月17日、今後の米政策を検討するに当たり米の生産者を対象に実施した「米生産者向けの生産意向アンケート」の結果を発表した。それによると、主食用米の作付け意向について、「増やしたい」と「現状維持」を合わせた回答割合は、20年産の85%が10年後には60%に大きく減少した。理由には、米価安定への懸念や労働力の確保の難しさなどを挙げる声が多い。

5年後の主食用米の作付け意向では、「増やしたい」が32%、「現状維持」が46%、「減らしたい」が6%。これに加え、26年産では、「やめたい」などとの回答が5%を越えた。増やしたい面積は1ha以上3ha未満が最も多く、減らした、

10年後の主食用米作付け意向では「増したい」が24%に少。「現状維持」の%と合わせて60%となり、26年産意向とべ、25%も減少した。一方「減らしたい」と「やめたい」を合

△増産に当たつての課題は「米価の安定」(ダラフ4) 増産・生産継続を図る上で課題には、立年・5年後・10年後いずれにおいても「米価の安定」を挙げる声がい」が最も多く、49%と約半数を占めた。

| が 佃 い 未 図 プ 講 %         | グラフ 5. 25年産 | 労働力が足 | 価格が安定 |
|-------------------------|-------------|-------|-------|
| が 困 難 「機械装備の増強 他 「農地周りの | 最も多かつた。この   |       |       |



## 購買情報

## 東洋化学商会

HEAT WEAR  
SERIESシート状発熱体 カーボンナノチューブ採用  
軽量・耐熱性・高熱伝導性に優れています。せん  
線状発熱体カーボンファイバー採用  
軽量・耐熱性・耐疲労性・電気伝導性に優れています。

## 超軽量 300g

ベスト感覚で簡単着用! 体感できる確かなアシスト力!

## 腰への負担20%減

重複物の持ち上げ、長時間の座り仕事での腰痛を軽減!

ホック5個仕様

腰部分二重設計

通気性抜群のメッシュ素材

専用設計の強力バネ内蔵

着用時のずり下げ防止設計

## ベスト感覚でかんたん着用! 体感できるアシスト力

重複物を持ち上げたり、長時間同じ姿勢による腰の痛みなどを軽減するアシストベスト。背面腰部分に装着された4本の強力なバネが作業時の身体への負担を軽減。長時間の着用でも快適にご利用いただけるように設計された本格的な無動力のアシストベストです。

男女兼用設計  
BW201  
アシストベスト/タスケルオープン価格 BW201  
カラー / 55ネイビー  
素材 / 本体: ナイロン80%・ポリウレタン20%  
その他 (コイルボーン: スチール)  
サイズ / S/M-L規格: ベルト: 80-85, 86-90, 91-95, 96-100, 101-105  
カラ: ベルト: 81-85, 86-88, 89-93, 94-98, 99-102, 103-106  
カラ: ベルト: 99-102, 103-106, 107-110, 111-114  
カラ: ベルト: 107-110, 111-114

## 購買情報

## 東日興産

TONICHI KOSAN

\ついに/  
好評だった  
穴無し  
タイプ  
クローラの  
再販開始!!



\しかも/  
耐久性向上  
従来品より  
[当社比]

PA4590

[トラクタクローラ]

## TRACTOR CRAWLER

\さらに/  
東日興産だけ!!  
市販品の取扱は

CHECK POINT  
トライアル済!!

2025秋  
入荷予定!  
予約注文  
受付中!!

IA4510

SNOWPLOW  
CRAWLER

SV277236

待望の270幅除雪機クローラがついに登場!!

CHECK POINT  
純正に近いバターンで  
使いやすい仕様!!  
東日製従来の  
装着感の良さを担保!  
耐久性も◎!!



[小売価格] ¥146,000

[型式] SV277236

[適合機種]

- ワードー産業  
SE181D, SE221D, SE252D  
SX1811, SX2211 (W)
- ヤンマー  
YSR1830, YSR2230



東日興産株式会社

<https://www.tonicon.co.jp>

東京本社  
〒154-0003 東京都世田谷区井の頭3-2-18  
TEL: 03-6859-1055 FAX: 03-3424-1223

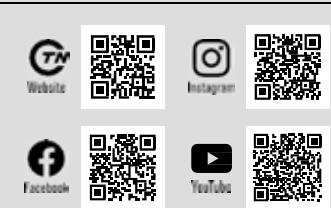
札幌営業所  
〒061-1111 北海道北広島市北の里3-15  
TEL: 011-372-6701 FAX: 011-372-6700

仙台営業所  
〒961-3117 宮城県仙台市泉区名取字御田144-6  
TEL: 022-371-4581 FAX: 022-371-4584

大阪営業所  
〒550-0013 大阪府大阪市西区新町4-1-4 新なにわ筋中川ビル7階  
TEL: 06-7220-3901 FAX: 06-6535-8826

福岡営業所  
〒811-2231 福岡県福岡市中央区天神3-2-9  
TEL: 092-688-9550 FAX: 092-937-3552

お気軽にお問合せください!



# 全農機商連はリコリースとの取引を開始しました

## 農業設備の導入はリコリースにお任せください

### かんたんな手続き!

- 担保不要
- 第三者連帯保証は原則不要
- 審査回答がスピーディー

### 選べる契約種類!

- クレジット
- 割賦
- 車両リース
- 畜産クラスターイース\*補助金対応

### 選べるお支払方法!

- 収穫期に合わせたお支払い方法可能(月払い、半年払い、年払い)
- 計画に合わせて支払期間を設定できます

### 万が一にも安心!

- 割賦・リースは全て動産総合保険を付保
- 補償範囲が広く割安、万が一の事故にも安心です

\*ナンバー付の農機、建機、フォーク等を除く

まとまった資金  
不要

必用経費で  
損金算入可能

契約更新で  
最新機器へ

コスト計算が容易

### 農業・畜産業の発展に貢献しています

農業機械などの設備に対するクレジット・割賦・リースに加え子牛を担保とした資金提供を実施。農業・畜産業者の経営の安定化や事業成長の機会をご提供しています



トラクタ・アタッチメント



田植機



小型農機



洗浄機



チェンソー



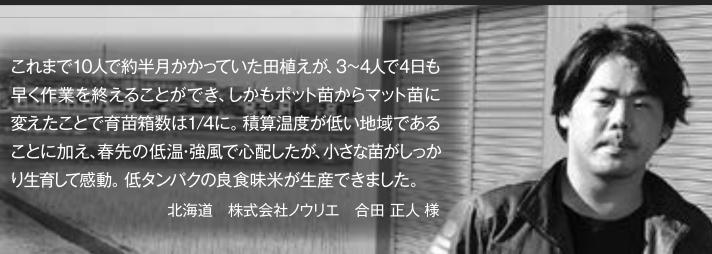
建機



トラック



**YANMAR**



これまで10人で約半月かかっていた田植えが、3~4人で4日も早く作業を終えることができ、しかもボット苗からマット苗に変えたことで育苗箱数は1/4に。積算温度が低い地域であることに加え、春先の低温・強風で心配したが、小さな苗がしっかりと生育して感動。低タンパクの良食味米が生産できました。

北海道 株式会社ノクリエ 合田 正人 様

「密苗」にして、よかつた。

苗箱の枚数が少くなり、運ぶ回数が減ったことが一番のメリット。培土の量、育苗ハウスの棟数も少なくてすむため、コスト削減につながった。オート田植機を導入し作業も効率化。農地を守るために、若い人に働いてもらえる環境整備をしていき、おいしいお米をつくりたい。そのためには密苗の面積を増やしていきたい。

岩手県 農業生産法人 有限会社鍋割川ユニオン 及川 光孝 様

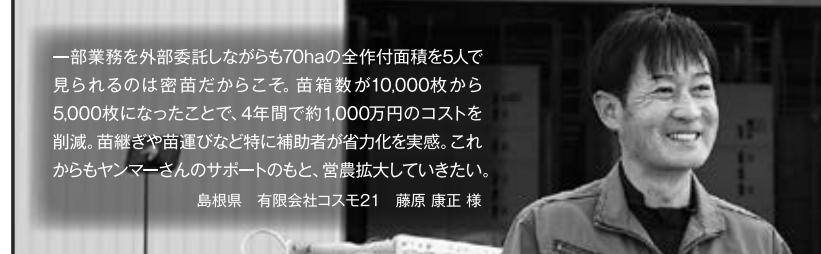


苗箱の使用数が慣行で17枚/10aのところ、密苗に変えたことで10枚/10aに。苗箱数が減ると、ハウスのスペースが空くし、苗箱の運搬、苗継ぎ、苗箱洗いなどの手間が減るなど全てがコストダウンにつながっている。生育・収量は慣行と変わらず、コスト換算で約2割削減ができた。密苗の面積を増やしていきたい。

新潟県 農事組合法人 小国西部生産組合 佐藤 正尚 様

2年間試して「これはいける」と確信。3年目に36haまで面積を増やし密苗田植機も購入。実際に苗箱を運ぶ妻は「枚数が減り、作業が楽になった」、田植機に乗る義理の息子は「苗継ぎの回数も減り、8時間作業しても疲れない」と喜んでいる。ゆくゆくは全面積を密苗だけでやりたい。

愛知県 専業農家 斎藤 茂晴 様



一部業務を外部委託しながらも70haの全作付面積を5人で見られるのは密苗だからこそ。苗箱数が10,000枚から5,000枚になったことで、4年間で約1,000万円のコストを削減。苗継ぎや苗運びなど特に補助者が省力化を実感。これからもヤンマーさんのサポートのもと、営農拡大していきたい。

島根県 有限会社コスモ21 藤原 康正 様

30aなら苗継ぎ無し、非常に効率的で楽。密苗の栽培方法は斬新で30代の従業員が喜んでいる。研究と工夫を重ね、地元農家と協力した結果「九州のお米食味コンクール」自治体部門で多良木町は3年連続優勝。これからも密苗を通じて未来の農業を担う若者を集める取り組みに注力したい。

熊本県 農事組合法人 多良木のびる 深水 吉人 様

稻作の低コスト化と省力化を実現する、ヤンマーの「密苗」。

規模や地域、品種に関係なく導入いただけるため、実施した日本全国の生産者から喜びの声が届いています。

今年もヤンマーは「密苗」をはじめとする高い技術力で、生産者の皆様を支えてまいります。

育苗箱数が最大  
4,500枚 ▶ 1,500枚  
**1/3**

播種・苗運搬時間が最大  
195時間 ▶ 65時間  
**1/3**

育苗資材費が最大  
145万円 ▶ 67万円  
**1/2**

※水稻30ha經營で、播種量を慣行100g/箱、密苗300g/箱として試算した場合。



密苗HP



密苗動画



YR-DA動画

ヤンマーアグリ株式会社 [www.yanmar.com](http://www.yanmar.com)